



孔子の里だより

第230号

令和 元年11月

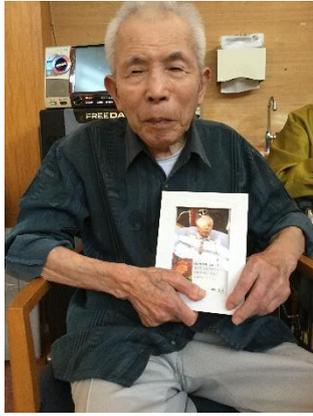
・介護老人保健施設 孔子の里 菊池市泗水町福本904-1 TEL0968(38)5666



～10月お誕生会の様子～

～孔子の里日記～

紅葉狩り（もみじがり）の季節となりました。熊本での名所といえば、下城の大イチョウ（小国町）、菊池溪谷、五家荘、蘇陽峡や緑仙峡（山都町）、立神峡（氷川町）それから熊本城にも紅葉はありますね。ところでなぜ紅葉「狩り」なのでしょう？「狩り」という言葉はもともと獣を捕まえる意味で使われていたものですが、これがやがて野鳥や小動物を捕まえる意味にも拡大し、さらに果物を採る意味にも拡大しました。ぶどう狩りやさくらんぼ狩りという風にです。さらには草木や花を眺め、自然を愛出る意味でも使われるようになり、「紅葉狩り」という方が定着したと言われています。平安時代に狩りをしなかった貴族が自然を愛でて、草花を実際に手に取って眺めたことが始まりとも言われています。これから令和の時代も自然を愛でて狩りとする平安貴族のような平和な時代であってほしいですね。



～10月お誕生者～

合志ギター同好会の皆様に、皆さま馴染みの動揺や歌謡曲を演奏や澄み切った歌声で祝って頂きました。ご利用者様も聞き覚えのある歌と一緒に口ずさみながら楽しまれており、誕生者の皆様もスタッフよりの祝いのカードの言葉にうなずかれ笑顔で喜ばれておりました。



～おれんじカフェなないろ～ 認知症サポーターアクティブチーム認定

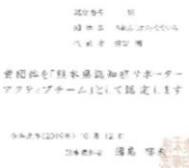
県は12日、認知症の理解促進や見守り活動などに積極的に取り組む本年度の「認知症サポーターアクティブチーム」として、9団体を認定した。認知症の当事者や家族を支える「認知症サポーター」が活躍しやすい環境づくりを目的に、熊本市中央区の市国際交流会館で交付式が

認知症患者ら支えて 県、活動チームに9団体認定



認知症サポーターアクティブチームの認定証を受け取る団体の代表者ら。12日、熊本市中央区

認定証書



あり、出席した7団体に認定証が手渡された。今町認知症ささえ隊・熊本市、新生地区福祉・認知症問題連絡協議会・荒尾市、おれんじカフェ、なないろ、劇団くらたけ、認知症の人と共にくらす会きくち、以上菊池市、脳いきいきサポーター、myカフェ、こりょう五区カフェ、以上宇城市、オレンジの会、上天牟市

10月12日、県が認定する「認知症サポーターアクティブチーム」におれんじカフェなないろが認定され、認定式が熊本土国際交流会館で開催されました。これは地域の中でカフェを運営したり認知症に対する啓発などに取り組んでいる団体の活動を後押しするために昨年始まった制度です。令和元年10月13日の熊本日日新聞に掲載されました。

ボランティア募集中

孔子の里では日頃より、様々な場面でボランティアの皆様にご協力頂いております。ご家族の皆様の中にも、いろいろな特技やご趣味をお持ちの方がいらっしゃるかと思います。趣味や特技を活かしたボランティアにご興味のある方は、是非、担当者までお気軽にご連絡下さい。

【ボランティア内容の例】

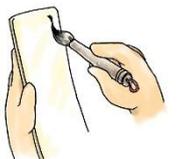
・手芸、書道、絵手紙、工芸等などの指導

(定期でも不定期でも構いません。午後2時～のレクリエーションの時間[1時間程度]でお願いできれば助かります。)

担当：田村・星村 TEL：0968-38-5666



豊田大徳施設長の肥後狂句



天 地 人 四 五

鯛雲
手つなぎ歩く紅葉道
桃ちゃん

必死
飲まず食わずで建てた家
酔桜

見た如たる
挨拶したら人違い
ぐじゃっぺ

鯛雲
串刺しにする飛行雲
酔桜

必死
釣って欲しいと声からし
娘2

【佳吟】

鯛雲
羊雲まで並うどる
ごでどん

必死

犬に追われて木に登る

ぐじゃっぺ

見た如たる

初手の面影今はなし

桃ばあ

十一月の笠

《待ったなし》

《口ごもり》

《やしいこっ》

【施設長の句】

鯛雲
てるてる坊主なわしとけ

必死

こらあどうでん釣り上ぐる

見た如たる

昔の媽じゃないですか

【お詫と訂正】

十月号の肥後狂句にて漢字の間
違いがありましたことをお詫び
申し上げます。源↓銀 鯉↓鯛

金波銀波の稲の波
酔桜

十月の笠
鯛雲
見た如たる
必死



ご家族の皆様からの投句も、
ぜひぜひお寄せ下さい！



～11月・12月予定～

11月20日	誕生会・運動会	12月3日	理髪
<p>誕生会、その他、日程が未定のものがあります。 又、ご案内しております行事予定は、予告なしに日程を変更させて頂く場合がございます。何卒、ご了承下さい。</p>		12月11日	誕生会
		12月18・19日	クリスマス会（通所）
		12月20日	クリスマス会（入所）

～10月の職員研修会～

10月の研修内容は感染についてでした。今回はインフルエンザについて掲載させていただきます。

インフルエンザの症状

- ・感染すると通常1～3日の潜伏期間を経て発症する。
- ・発症前24時間から周囲へ感染させはじめ、発症後3日程度までが感染力が強いと言われている。症状は38℃から40℃の急激な発熱、頭痛、腰痛、筋肉痛、関節痛、全身倦怠感などの全身症状が強く、その他咽頭痛、咳などの呼吸症状がみられる。
- ・但し、免疫力が低下している高齢者や普段から鎮痛剤を服用している、持病で免疫力が低下している等に当てはまる方は発熱しても平熱である、症状が徐々に発症する、重症感があまりない、ということもある。

インフルエンザの感染経路

- ・**飛沫感染**
感染者の咳やくしゃみによる飛沫を他の人が吸い込むことで感染する。⇒**咳エチケット**が重要な予防策となる。
- ・**接触感染**
インフルエンザウイルスは環境中では平らな表面では24～48時間、でこぼこした表面でも8～12時間生き続けることが出来る。つまり、インフルエンザウイルスの感染者から出た飛沫が付着した環境表面に触れることでインフルエンザウイルスに接触する可能性がある。⇒こまめな**手指消毒**と**環境清掃**が重要な予防策となる。

インフルエンザから身を守るためには

- 1.正しい手洗い
- 2.普段の健康管理
- 3.予防接種を受ける
- 4.適度な湿度を保つ
- 5.人込みや繁華街への外出を控える



咳エチケット

- ▶マスクを着用する
- ▶口と鼻を覆う
- ▶すぐに捨てる
- ▶こまめに手洗い



今年のインフルエンザは早くから一区域で流行し、学級閉鎖になった学校もあったと耳にしました。朝、夕と昼間との気温の差も大きく体調管理も難しいと思いますが、お身体に十分おきを付けお過ごし下さい。日頃より、ご家族の皆様には感染予防対策にご協力頂いておりますが、改めて、**体調不良の方や風邪症状のある方は、大変申し訳ございませんが、ご面会をお控え頂きますようお願い申し上げます。**



クリスマス会のご案内



【通所クリスマス会】

日 時：令和元年 12月 18日(水)・19日(木)

お昼 12時より

場 所：1F ホール

食事代：1人 1,000円（ご家族）

【入所クリスマス会】

日 時：令和元年 12月 20日(金)

午後5時30分より

場 所：2F 利用者ー1F ホール

3F 利用者ー3F

食事代：1人 1,000円（ご家族）

申込締切：11月30日



【年末年始外泊のお願い】

早いもので、今年も残すところ1月半ほどとなりました。毎年、ご家族の皆様をお願いしております、ご利用者様の年末年始の外泊につきまして、ご案内させていただきます。

外泊届けは受付ではなく、各階のカウンターにご提出をお願い致します。外泊についてのご相談やお困り事などは、各階職員へお気軽にお声かけ下さい。

12月29日～1月5日の間で2泊3日以上の外泊をお願いしております。年末年始を住み慣れたご自宅で過ごして頂きたいと考えております。ご理解とご協力のほど、宜しくお願い致します。